

# 第 9 期

## 計 算 書 類

自 2019 年 4 月 1 日

至 2020 年 3 月 31 日

エイベックス・クラシックス・インターナショナル株式会社

## 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	325,228	流動負債	100,752
現金及び預金	44,819	未払金	59,892
売掛金	72,584	未払印税	6,268
棚卸資産	29,279	前受金	17,204
前渡金	14,735	賞与引当金	3,325
前払費用	39,786	役員賞与引当金	2,001
未収入金	47,139	その他	12,059
預け金	64,007		
その他	12,874		
固定資産	8,786		
有形固定資産	547		
工具器具備品	547		
投資その他の資産	8,239		
長期前払費用	2,356		
敷金及び差入保証金	1,946		
長期繰延税金資産	3,936		
		負債合計	100,752
		[純資産の部]	
		株主資本	233,262
		資本金	50,000
		利益剰余金	183,262
		その他利益剰余金	183,262
		繰越利益剰余金	183,262
		純資産合計	233,262
資産合計	334,015	負債・純資産合計	334,015

損益計算書

( 自 2019 年 4 月 1 日  
至 2020 年 3 月 31 日 )

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		1,198,315
売上原価		886,194
売上総利益		312,120
販売費及び一般管理費		358,323
営業利益		△ 46,202
営業外収益		
受取利息	470	
為替差益	455	
その他	25	951
営業外費用		
支払利息	38	38
経常損失 ( △ )		△ 45,289
特別損失		
災害損失	11,771	11,771
税引前当期純損失 ( △ )		△ 57,060
法人税、住民税及び事業税	△ 19,792	
法人税等調整額	2,183	△ 17,608
当期純損失 ( △ )		△ 39,452

株主資本等変動計算書

( 自 2019 年 4 月 1 日  
至 2020 年 3 月 31 日 )

(単位：千円)

	株主資本				株主資本合計	純資産合計
	資本金	利益剰余金		利益剰余金計		
		その他利益剰余金	繰延利益剰余金			
当 期 首 残 高	50,000	222,714	222,714	272,714	272,714	
当 期 変 動 額						
当 期 純 損 失 ( △ )	—	△ 39,452	△ 39,452	△ 39,452	△ 39,452	
当 期 変 動 額 合 計	—	△ 39,452	△ 39,452	△ 39,452	△ 39,452	
当 期 末 残 高	50,000	183,262	183,262	233,262	233,262	

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法
- 商品、製品、貯蔵品…… 移動平均法による原価法  
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)
  - 仕 掛 品…… 個別法による原価法  
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- 有形固定資産（リース資産を除く）  
定率法によっております。（ただし1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備は除く）並びに2016年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。）  
なお、耐用年数は以下のとおりであります。  
工 具 器 具 備 品…………… 3年
- (3) 引当金の計上基準
- ① 賞与引当金  
従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。
  - ② 役員賞与引当金  
役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。
  - ③ 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。  
過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数（11年）による定額法により費用処理しております。  
数理計算上の差異は、その発生時の翌事業年度に費用処理することとしております。
- (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
- ① 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算の基準  
外貨建金銭債権債務は、決算期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は営業外損益として処理しております。
  - ② 消費税等の処理方法  
消費税等の会計処理は税抜方式によっております。
  - ③ 連結納税制度の適用  
当社は、エイベックス㈱を連結納税親法人とする連結納税子法人として連結納税制度を適用しております。
  - ④ 連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用  
当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告39号2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用方針」（企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

⑤ その他

1. 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
2. 記載金額が「0」は千円未満であることを示しております。
3. 記載金額が「-」は該当金額がないことを示しております。

II 損益計算書に関する注記

災害による損失

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、ライブ・イベントの開催を自粛したこと等による損失であります。

III 株主資本等変動計算書関係

当事業年度末における発行済株式の数 1,000株

IV 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	233,262円70銭
1株当たり当期純損失(△)	△39,452円29銭